

# いしかわの道

県の代表的な事業の紹介

能登と金沢の時間距離を短縮し、人・ものの広域な交流を一層盛んにする

## ふるさと紀行 のと里山海道

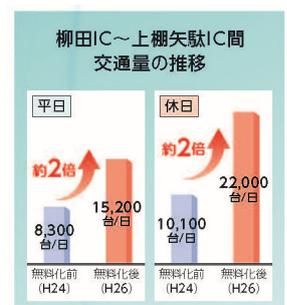
### 4車線化事業（柳田IC～徳田大津JCT間）

#### 整備の目的

- 能登と金沢の時間距離をさらに短縮することにより、人やものの交流を一層盛んにしていくと同時に、能登地域の定住促進を図ります。
- 4車線区間の拡大により、安全・安心で円滑な交通を確保します。
- 広域ネットワーク整備により、能登地域の経済活性化、企業立地の推進を図ります。

#### 期待される効果

- 4車線化整備による渋滞の緩和により、走行速度の向上が図られ、定時性が向上します。
- 4車線化整備により、物理的に車線を分離し、安全・安心で円滑な交通を確保します。
- 4車線区間の拡大により、企業立地の増加及び物流の効率化が期待されます。



#### 事業の概要

- 路線名 主要地方道 金沢田鶴浜線
- 起点・終点 羽咋市柳田町～羽咋郡志賀町徳田
- 事業延長 L=9.6km+10.4km=20.0km